

木更津市中心市街地活性化協議会

令和6年度第3回会議次第

令和6年11月11日（月）午後1時00分から
木更津市役所駅前庁舎8階 防災室・会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 委員紹介

4 議 事

(1) 木更津市中心市街地活性化基本計画（第2期）策定に係る意見書について

5 その他

6 閉 会

木更津市中心市街地活性化協議会委員名簿

【令和6年11月6日現在】

	団 体 名	役 職	氏 名	備考
1	木更津商工会議所	会頭	池田 庸	副会長
2	木更津市富士見通り商店街振興組合	理事長	吉田 弘	
3	木更津東部商店街振興組合	理事長	玉丸 森敏	
4	木更津一番街商店街振興組合	理事長	立川 明義	
5	中央地区まちづくり協議会	会長	高木 厚行	
6	大和町親交会	会長	高橋 克典	
7	東日本旅客鉄道株式会社	木更津駅長	鹿島 良行	
8	日東交通株式会社	代表取締役社長	小宮 一則	
9	小湊鐵道株式会社	取締役社長	石川 晋平	
10	一般社団法人千葉県タクシー協会	南房支部 支部長	手塚 真一	
11	一般社団法人木更津市観光協会	会長	野口 義信	監事
12	イオンモール株式会社 イオンモール木更津	ゼネラルマネージャー	加瀬 浩	
13	君津信用組合 本店	本店長	吉田 修秋	
14	京葉銀行 木更津支店	支店長	藤原 直人	
15	館山信用金庫 木更津支店	支店長	齊藤 啓	
16	千葉銀行 木更津支店	支店長	内山 雅博	
17	千葉興業銀行 木更津支店	支店長	鳥海 浩之	
18	千葉信用金庫 木更津支店	支店長	吉田 与一郎	
19	一般社団法人かずさ青年会議所	理事長	山口 貴成	監事
20	一般社団法人まちづくり木更津	理事	齋藤 武	
21	日本大学	教授	北野 幸樹	会長
22	木更津市	副市長	田中 幸子	
23	木更津市	企画部長	渡辺 則行	
24	木更津市	経済部長	大岩 房之	
25	木更津市	都市整備部長	吉田 究	

※敬称略

木更津市中心市街地活性化協議会令和6年度第3回会議出席者名簿

	団体名	役職	氏名	備考
1	木更津商工会議所	会頭	池田 庸	
2	木更津市富士見通り商店街振興組合	理事長	吉田 弘	欠席
3	木更津東部商店街振興組合	理事長	玉丸 森敏	
4	木更津一番街商店街振興組合	理事長	立川 明義	
5	中央地区まちづくり協議会	会長	高木 厚行	
6	大和町親交会	会長	高橋 克典	欠席
7	東日本旅客鉄道株式会社	木更津駅長	鹿島 良行	
8	日東交通株式会社	代表取締役社長	小宮 一則	
9	小湊鐵道株式会社	バス部 木更津営業所 所長	後藤 洋一	代理 出席
10	一般社団法人千葉県タクシー協会		益田 秀一	代理 出席
11	一般社団法人木更津市観光協会	会長	野口 義信	
12	イオンモール株式会社 イオンモール木更津	ゼネラルマネージャー	加瀬 浩	
13	君津信用組合 本店	本店長	吉田 修秋	欠席
14	京葉銀行 木更津支店	支店長	藤原 直人	
15	館山信用金庫 木更津支店	支店長	齊藤 啓	
16	千葉銀行 木更津支店	支店長	内山 雅博	
17	千葉興業銀行 木更津支店	支店長	鳥海 浩之	
18	千葉信用金庫 木更津支店	支店長	吉田 与一郎	欠席
19	一般社団法人かずさ青年会議所	理事長	山口 貴成	欠席
20	一般社団法人まちづくり木更津	理事	齋藤 武	欠席
21	日本大学	教授	北野 幸樹	
22	木更津市	副市長	田中 幸子	
23	木更津市	企画部長	渡辺 則行	
24	木更津市	経済部長	大岩 房之	
25	木更津市	都市整備部長	吉田 究	

木更津市中心市街地活性化協議会 令和6年度第3回会議 席次表

日時：令和6年11月11日（月）午後1時00分～
 場所：木更津市役所駅前庁舎8階 防災室・会議室

日本大学 教授
 北野 幸樹 委員（会長）

木更津商工会議所 会頭 池田 庸 委員 （副会長）		千葉興業銀行 木更津支店 支店長 鳥海 浩之 委員
木更津東部商店街 振興組合 理事長 玉丸 森敏 委員		千葉銀行 木更津支店 支店長 内山 雅博 委員
木更津一番街商店街 振興組合 理事長 立川 明義 委員		館山信用金庫 木更津支店 支店長 齊藤 啓 委員
中央地区まちづくり 協議会 会長 高木 厚行 委員		京葉銀行 木更津支店 支店長 藤原 直人 委員
東日本旅客鉄道 株式会社 木更津駅長 鹿島 良行 委員		イオンモール株式会社 イオンモール木更津 ゼネラルマネージャー 加瀬 浩 委員
日東交通株式会社 代表取締役社長 小宮 一則 委員		一般社団法人 木更津観光協会 会長 野口 義信 委員
小湊鉄道株式会社 木更津営業所長 後藤 洋一 委員 ※代理出席		一般社団法人 千葉県タクシー協会 益田 秀一 委員 ※代理出席
木更津市 都市整備部長 吉田 究 委員	木更津市 経済部長 大岩 房之 委員	木更津市 企画部長 渡辺 則行 委員
		木更津市 副市長 田中 幸子 委員

（一社）まちづくり木更津
 ・ 木更津市


傍聴人席



木更津市中心市街地活性化基本計画の主な変更点

1. 「主な事業の成果」の追加

(1) 芸術文化に親しむまちづくり振興事業(71頁)

事業期間	令和2年度～【実施中】
事業主体	木更津市、(一社)まちづくり木更津
事業概要	駅ピアノの設置、階段アートやアート制作ワークショップを実施するとともに、木更津みなとぐちアートプロジェクトを実施する。
成果	<p>令和2年12月、JR木更津駅構内に誰でも自由に弾ける駅ピアノを設置し、駅ピアノフェスティバルを3回開催した。また、JR木更津駅の階段を活用し、地域住民等との協働により階段アートを6回にわたって設置するなど、音楽やアートと気軽に触れ合う機会を創出して、芸術文化に親しむ機運の醸成とにぎわいの創出を図った。</p> 

(2) リノベーション活用推進事業(73頁)

事業期間	令和5年度～【実施中】
事業主体	木更津市、(一社)まちづくり木更津
事業概要	JR木更津駅東口にある2件の空き店舗をリノベーションして、新たな来街者の居場所や交流の場、にぎわいを創出することで、中心市街地における起業や新規出店の促進を図る。

成果

・駅の図書室FLAT

JR木更津駅東口階段下の空き店舗をリノベーションし、「一箱本棚オーナー制度」(※)を取り入れた「駅の図書室FLAT」を開設した。(令和5年4月プレオープン、令和5年9月グランドオープン)

「駅の図書室FLAT」では、本を起点とした地域住民・来街者の居場所や交流の場を提供している。

(※) 静岡県焼津市の「みんなの図書館さんかく」で始まった制度で、オーナー料1か月2,000円を支払うことで、施設内に自分だけの本棚を持つことができるもの。本棚にはオーナーが選書した個性あふれる本が置かれ、利用者は自由に読むことができる。



・まちなか交流施設

JR木更津駅東口階段脇の空き店舗をリノベーションし、物販やワーキングが可能なカフェ・交流スペース等の運営を行う民間事業者を誘致したうえで、令和6年8月に「まちなか交流施設」を開設し、街なかのにぎわいの創出を図った。



2.「中心市街地活性化の方針」ポンチ絵の修正(83頁)

(修正前)



(修正後)



鳥居崎海浜公園、吾妻公園文化芸術施設など、みなとを中心とする拠点の回遊性向上を目指すことから、上記のとおりポンチ絵を修正し、「回遊性の向上(パークベイプロジェクト)」を追記しました。

3. 「目標指標の設定」における参考指標の追加(104頁)

第1期計画に位置付け、整備を図った「鳥居崎海浜公園の集客施設」や「駅の図書室FLAT」、「まちなか交流施設」による効果を明確にするとともに、第2期計画で整備を進めていく「(仮称)木更津市民交流プラザ」や「吾妻公園文化芸術施設」の効果を定量的に把握するため、新たに参考指標を追加しました。

目標指標及び目標数値

基本方針	目標	目標指標	基準値	目標数値
方針① にぎわい、交流を生むみなとまちのへの持続的発展	①休日のにぎわい創出	①休日歩行者通行量(人)	14,856人 (R6)	18,382人 (R11)
		[参考指標] 各種整備事業に係る施設利用者数(人)	84,380人 (R5)	441,259人 (R11)
方針② 魅力ある住環境の整備	②街なか居住人口の増加	②中心市街地内の人口の社会増減数(人/年)	56人/年 (R1~R5平均)	72人/年 (R7~R11平均)
方針③ 商業環境の充実による経済活力の向上	③商業機能の活性化	③中心市街地内の新規出店数(件/年)	4.6件/年 (R1~R5平均)	5.0件/年 (R7~R11平均)

4. 休日歩行者通行量の「事業による効果」に係る事業の追加

ハード事業に関する記述が多いことから、効果が見込まれるソフト事業についても追加しました。

(1)「キ まちなか情報発信事業」(107頁)

中心市街地内のイベントや店舗の情報を一元化することで、来訪者が中心市街地の魅力ある資源を手軽に知る機会の創出が見込まれるものの、定量的な数値の算定が困難であることから、目標数値の積算には含めないものとする。

(2)「ク 中心市街地誘客事業」(107頁)

本市の持つ観光資源や魅力を市内外に情報発信することにより、観光客の増加及び経済の波及効果を図り、中心市街地での滞留時間を長くし、回遊性の向上が見込まれるものの、定量的な数値の算定が困難であることから、目標数値の積算には含めないものとする。

5.「具体的事業の内容」の見直し

(1)「おらほ木更津みなと口によるウォーカブル推進事業」の追加(151頁)

実施主体と協議を行った結果、計画期間における事業実施が見込まれることから、記載を追加しました。

【事業名】おらほ木更津みなと口によるウォーカブル推進事業

【事業実施時期】	令和6年度～
【実施主体】	おらほ木更津みなと口
【事業内容】	木更津駅周辺の居住者や経営者、まちづくりに関心のある方を対象にした木更津市中心市街地のまちづくり意見交換会から設立された任意団体「おらほ木更津みなと口」が、まち歩き等を題材としたイベントの実施や近隣の各種団体と連携した諸活動に取り組むことで、中心市街地の活性化を図る。
活性化を実現するための位置づけ及び必要性	
【目標】	休日のにぎわい創出
【目標指標】	休日歩行者通行量
【活性化に資する理由】	JR木更津駅西口を中心として、市内外の人たちがウォーカブルに行き交うまちを実現するための諸活動に取り組むことで、来街者の増加を図り、にぎわいの創出に寄与する。

(2)「木更津港大型クルーズ船誘致事業」の削除（前回資料136頁）

同一の実施主体が行う「みなとまち木更津再生プロジェクト事業」に含めて記載することとしました。

【事業名】木更津港大型クルーズ船誘致事業

【事業実施時期】	令和7年度～		
【実施主体】	みなとまち木更津推進協議会		
【事業内容】	木更津発展のシンボルである港を活かし、大型クルーズ船を運行する各船社や旅行会社にPRをすることで、国内クルーズ船の誘致・受入を行う。		
活性化を実現するための位置づけ及び必要性			
【目標】	休日のにぎわい創出		
【目標指標】	休日歩行者通行量		
【活性化に資する理由】	南房総の玄関口である木更津港に、大型クルーズ船の誘致・受入をすることで、中心市街地への来訪者を増やす。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年度～令和11年度	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外		

(3)「木更津市公設地方卸売市場再整備事業」の削除（前回資料140頁）

木更津市公設地方卸売市場再整備事業の実施区域が計画区域外となることを見込まれるため、記載を削除しました（計画区域：旧市役所庁舎跡地）。

【事業名】木更津市公設地方卸売市場再整備事業

【事業実施時期】	令和2年度～11年度
【実施主体】	木更津市
【事業内容】	開設後約50年が経過し、施設・設備の老朽化が進んできた公設地方卸売市場を再整備し、市場の役割強化や、集客施設等の新たな機能を取り組むことで活性化を図る。
活性化を実現するための位置づけ及び必要性	
【目標】	休日のにぎわい創出 街なか居住人口の増加
【目標指標】	休日歩行者通行量 中心市街地内の新規出店数
【活性化に資する理由】	「地域の食の未来を支える市場」を実現するため、市場を取り巻く実需者のニーズに対応できる施設とするとともに、市場と連携した食のにぎわいを創出することで、来訪者を増やすとともに回遊性の向上や中心市街地における新規出店・起業の促進を図る。